

社会システム産業



「社会システム産業」の構築をめざして

セコムは、1989年に「社会システム産業」の構築をめざすことを宣言して以来、その実現に向かって邁進しています。「社会システム産業」とは、社会で暮らすうえで、より「安全・安心」で、便利で快適なサービスやシステムを次々に創造し、それらを統合化・融合化して、新しい社会システムとして提供するものです。

具体的には、セコムのセキュリティサービス、防災サービス、メディカルサービス、保険サービス、地理情報サービス、不動産開発・販売、情報通信・その他のサービスの各事業分野で、個別に提供していたのでは実現できない、新しい事業の創出と拡充に取り組み、総合的なシステムとして提供できるようにすることです。それにより、「いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心」に暮らせる社会」を実現することで、「困ったときはセコム」と頼りにされる企業をめざしています。

「社会システム産業」の構築という目標に向かって事業活動を行うときに、全社員が共有しているものに「セコムの理念」があります。「セコムの理念」の代表的なものには、現状を打破することで独創的なシステムやサービスを創出する「現状打破の精神」、セコムにとってではなく社会にとって正しいか、公平であるかを判断基準にする「正しさの追求」があります。

セコムの事業が拡大し、お客様に浸透することで、社会におけるセコムの役割は、ますます重要になってきています。セコムは、全社員が「現状打破の精神」や「正しさの追求」という理念を共有し、「社会システム産業」の構築を推進することで、総合的な「安全・安心」を提供する社会に役立つ企業グループになることをめざしています。

“ALL SECOM”で新たな成長に挑戦

セコムは、2010年11月、「社会システム産業」の構築を加速するために、“ALL SECOM”を宣言しました。その狙いは、これまでのセキュリティサービス事業とその他の事業との連携を発展させ、すべてのセグメント事業が自立し、相互の連携を深め、さらなる相乗効果を生み出すことです。それにより、社員一人ひとりが一致団結して、あらゆる情報や目標を共有し、積極的に事業活動に邁進することで、グループの総合力を最大限に発揮し、「社会システム産業」の構築を加速させます。

今後お客様から「困ったときはセコム」と頼りにされるためには、お客様の多種多様なニーズにセコムならではの対応を行い、満足度を高めることが不可欠です。各事業のサービスの融合を進める新たな取り組みで、お客様のニーズに適切に対応するための新しいサービスを創出する事業展開を図っていきます。

セコムは創業以来、社会動向、犯罪動向、技術動向などを見据えて、世の中が必要とする独創的なシステムやサービスを、次々と開発・提供してきました。これは、49年にわたり独自に培ってきた技術力と運用ノウハウがあったからこそです。

セコムの技術力を支える研究開発部門には、「社会システム産業」を実現するための将来のコア技術を創出するセコムIS研究所と、その技術を基盤として独創性と信頼性の高い機器やシステムを開発する開発センターがあります。セコムが研究開発を重視する理由は、技術力が重要な経営資源のひとつであり、セキュリティ市場で競争優位を確保するうえでも有効だと考えているからです。

さらに、セコムでは、研究開発部門と営業・業務部門などが密接に連携しており、日々の営業活動やサービス提供で得たお客様のご要望やご意見を、迅速に研究開発部門へ伝えることができます。このような運用体制を通じて、お客様のニーズにいち早く対応できるサービスシステムを創出することができます。

社会におけるニーズの多様化に対して、セコムの提供するサービスが適切に対応し、普及していくことで、我々がめざす「社会システム産業」の姿が明確になってきています。

そして、お客様から「これまでもセコム、これからもセコム」と言ってもらえるように、お客様の大きな信頼に応えながら、新たな成長に向かって挑戦していきます。

今後のセコムの躍進に、ご期待ください。